

IT ストラテジスト 解答例

【午 後 I】

問 1 (配点 50 点)

設問 1 (22 点:(1)8 点, (2)7 点×2)

- (1) 導入により, 運用コストが低減することを説明する。
- (2) (ハードウェア面) サーバの用途や利用状況を見直し, 台数を削減する。
(要員面) 運用負荷の低減分を海外子会社へのサポートにあてる。

設問 2 (14 点:(1)7 点, (2)7 点)

- (1) 個別工事の進捗やコストの管理情報を正確に集約し, 正確な原価予想を行うため
- (2) 要員の識別コードを海外子会社を含めて統一する。

設問 3 (14 点:(1)7 点, (2)7 点)

- (1) JV の社員のアクセス権限を制限し, 参照可能情報を限定する。
- (2) 業務遂行時に本社の情報を参照できるようにする機能

問 2 (配点 50 点)

設問 1 (18 点:(1)9 点, (2)9 点)

- (1) 輸送時の品質を保証できる温度管理が可能であること
- (2) 在庫を一元的に管理できるので, 在庫不足が解消され納入日数の指標を提示できる。

設問 2 (16 点:(1)8 点, (2)8 点)

- (1) 受注情報と生産計画を連携できるため営業部員が速やかに顧客へ納期回答できる。
- (2) 地域主要顧客が行う特売などのイベントの企画情報

設問 3 (16 点:(1)8 点, (2)8 点)

- (1) 物流センタでの在庫の一括管理によって, 他社製品の発注をまとめて行える。
- (2) 他社製品の出荷情報と出荷した製品の製造ロット番号

問 3 (配点 50 点)

設問 1 (24 点:(1)8 点×2, (2)8 点)

- (1) ① 同一ベンダのスキル別作業単価は標準を設け統一する。
② 総額ではなく, 作業ごとの費用明細を出す。
- (2) 情報システムの重要度と信頼性・可用性レベルとの対応表

設問 2 (8 点)

優先度が高い事業に対する投資であり, “財政的効果”を考慮していないため

設問 3 (18 点:(1)9 点, (2)9 点)

- (1) “その他の効果”に関する客観性のある指標を設ける。
- (2) OSS の販売業者を統一し, 一括して委託する。

問 4（配点 50 点）

設問 1（13 点: (1) 6 点, (2) 7 点）

- （1）製造業が成熟期で安定成長が見込めないから
- （2）現場事情を熟知しており, 利用する場面も想定できるため開発がしやすいから

設問 2（25 点: (1) 7 点, (2) 6 点 × 2, (3) 6 点）

- （1）製品が操作者や障害物に接触するため, 事故が発生する可能性があるから
- （2）（競争力）製品を量産できるようにする。
（施策）海外の生産工場を活用する。
- （3）介護現場では古くから知られており知名度が高いため

設問 3（12 点: (1) 6 点, (2) 6 点）

- （1）講習の未受講者が誤った使い方により事故を起こす可能性があるから
- （2）本来の使用場所の外での使用による事故の発生を防止するため

以上